

平成27年3月18日

泉北高速鉄道株式会社

第3セクター「株式会社大阪府食品流通センター」 の株式を平成27年4月1日付けで取得します

泉北高速鉄道株式会社(本社：大阪府和泉市 社長：福田 順太郎)は、大阪府等が保有する株式会社大阪府食品流通センターの株式について、企画提案方式による売却先公募に参加していました。そしてこのたび、平成27年3月17日(火)の大阪府議会の議決を以て、4月1日(水)付けで同社の株式を譲り受けることが正式に決まりました。

同社は、当社が所有・運営しているトラックターミナル、流通倉庫、共同配送センターから構成される「北大阪流通センター」に隣接して、大阪府中央卸売市場付設の加工食品卸売団地を運営しています。両施設はともに大阪における「食の物流」を担ってきたことから、当社が経営権を取得することにより、シナジー効果を発揮しつつ更なる発展に寄与できると考えています。

大阪府からは、当社が提示した企画提案内容について、「更なる食品流通機能の強化を図ることができる事業計画であると認められること」等と評価され、優先交渉権者としてこれまで譲り受けに関する諸条件について協議を行ってきた次第です。

泉北高速鉄道は、今後も鉄道事業と物流事業をとおしての人と物の流れの創造により、豊かなまちづくりの一翼を担い、社会に貢献してまいります。

詳細は次ページのとおりです。



株式会社大阪府食品流通センターが運営する大阪府中央卸売市場付設の加工食品卸売団地

1. 株式会社大阪府食品流通センター 会社概要

別紙のとおり

2. 主な契約条件

(1) 譲受株式

大阪府が保有する306,000株

※ 但し、府以外の株主が保有する株式282,200株についても、各株主より同一時期、同一単価による譲受を予定。

これにより、同社の自己株式11,800株を除く全株式を泉北高速鉄道が保有することとなります。

(2) 譲受価格

大阪府保有以外の株式を含め、総額2,805,714千円（4,770円／株）

3. 株式譲受期日

平成27年4月1日（水）

4. 事業提案の概要

(1) 定温流通、加工機能に対応した食品配送センターの新設

(2) 上記と併せて、食材市場の改修、建替え等による総合食料物流基地としての機能強化

(3) 北大阪流通センターとの近接性を活用し、建物管理、施設利用、営業戦略の一体化による経営効率化の推進 等

以 上

株式会社大阪府食品流通センター 会社概要

1. 設立の経緯

昭和 53 年 5 月、大阪府は食品消費人口の増加やその地域分布の変化、また生産流通の変化などに対応するため、北大阪流通業務団地内に大阪府中央卸売市場を開設いたしました。

その際、加工食品には需要の伸びと将来性があること、また、同市場との相乗効果が期待できることから、隣接地に加工食品卸売団地を整備し、両者で「総合食品供給基地」を形成することとされました。

同社は、この加工食品卸売団地の経営主体として、大阪府主導で設立されたものです。

2. 概要

商号	株式会社大阪府食品流通センター
所在地	大阪府茨木市宮島 1 丁目 2 番 1 号 ※裏面 会社位置図参照
設立年月日	昭和 49 年 6 月 11 日
事業内容	加工食品卸売団地の設置・管理運営
資本金	3 億円
H25 年度業績	売上高：644 百万円 経常利益：111 百万円 純利益：163 百万円
総資産	2,858 百万円 (H25 年度末)
従業員数	9 名 (H26. 7. 31 現在) ※非常勤職員を含む、派遣社員を除く
施設の規模	敷地面積：54,415 m ² (定借付土地 5,652 m ² 含む) 延床面積：36,045 m ²
発行済株式数	600,000 株

3. 株主構成

出資者	持株数	議決権比率(%)
大阪府	306,000	52.02
大阪府信用農業協同組合連合会	58,800	10.00
全国共済農業協同組合連合会	30,000	5.10
全国農業協同組合連合会	20,000	3.40
OUG ホールディングス株式会社	36,000	6.12
株式会社大水	36,000	6.12
大果大阪青果株式会社	36,000	6.12
大阪北部中央青果株式会社	36,000	6.12
株式会社りそな銀行	29,400	5.00
自己株式	11,800	—
合計	600,000	100.00

会社位置図

